



温泉街でわっしょい!

第52回老神温泉「大蛇まつり」

5月13日(金)・14日(土)

老神温泉の開祖といわれる蛇は「赤城の神」、その蛇への感謝の気持ちを込めた例祭「大蛇まつり」が、今年も開催されました。

赤城の神たる大蛇をみこしに仕立てて、昼はかわいい子どもみこし、夜は若衆みこしが、2日間とも晴れた温泉街を練り歩きました。

当日は温泉内の各お宿も特別料金で入浴でき、多くの観光客でにぎわった「熱い」2日間でした。

下田市姉妹都市提携50周年

下田黒船祭パレードに沼田小学校マーチングバンド参加
5月21日(土)

今年は静岡県下田市と姉妹都市を提携して50年目になります。これを記念して、黒船祭パレードに沼田小学校マーチングバンドが参加しました。異国情緒あふれる下田市の街なみの中、6年生56人の元気な演奏が響き渡りました。

そのほか、公募で集まった皆さんが下田市の皆さんと一緒に、沼田音頭などを踊って交流をしました。



空き店舗を改修し3店舗がオープン

「街なか屋」オープン記念式典

4月29日(金)

空き店舗を再活用し、起業者を育成しながら中心市街地活性化を図ろうと、沼田商工会議所と連携しながら準備を進めてきた、街なか屋のオープン記念式典が行われました。

本町通りに、新たにマッサージ店2店とホビーショップ1店がオープンし、式典で横山市長は、「皆さんは、街なか屋の1期生。後に続く人の手本になってほしい」とエールを送りました。



YOROZU
よろずとーく 108
TALK

上州真田武将隊
真田信之役

小林 竜大さん
(白沢町上古語父)

Tatsuhiko Kobayashi

「ぜひ、真田信之役をやりたいと自分で申し出ました。戦にも果敢に挑んだといわれる、信之の勇猛さを引き継ぎたいですね」
3月20日(日)の上州沼田真田丸展オープンと同時に結成された、上州真田武将隊。隊員は、パフォーマンス部隊とサポート部隊の総勢15人ほどで組織され、小林さんはパフォーマンス部隊の一員として活動している。
「メンバーにはミュージカル女優や俳優、芸人さんもいます。自分がないものを持っている人ばかりなので刺激になります。消舌や発声方法を勉強したくて、地元のアマチュア劇団にも入りました」



市内外のイベントで活動する上州真田武将隊。今後の出陣予定や武将隊募集内容など詳細は下記HP <http://josyu-sanada.com/>

「斬る、斬られるの見える動きに苦戦しましたが、作法や刀の扱い方が学べてよかったです」
誰かに喜んでもらえることを自分たちで始めたい。そんなメンバーの思いで結成された武将隊。観光客をもてなすための力を備えながら、懸命に活動を展開している。
最後に、小林さんへ市民の皆さんへのメッセージを尋ねた。
「一緒に活動するメンバーが増えたらうれしいです。そして、武将隊の活動を通じて、ここが真田ゆかりの地であることを広めていきたいです。沼田は良い所ですし、来てくれた方々の思い出になれたらうれしいですね」

武将隊の活動を通じて
真田ゆかりの地沼田を広めたい



武将隊を、真田丸展や大河ドラマ真田丸終了後も観光客に立ち寄ってもらおうコンテンツにしよう。そのためにも、まずは、自分たちの技を磨こうと、殺陣のワークショップも開催した。
「斬る、斬られるの見える動きに苦戦しましたが、作法や刀の扱い方が学べてよかったです」
誰かに喜んでもらえることを自分たちで始めたい。そんなメンバーの思いで結成された武将隊。観光客をもてなすための力を備えながら、懸命に活動を展開している。
最後に、小林さんへ市民の皆さんへのメッセージを尋ねた。
「一緒に活動するメンバーが増えたらうれしいです。そして、武将隊の活動を通じて、ここが真田ゆかりの地であることを広めていきたいです。沼田は良い所ですし、来てくれた方々の思い出になれたらうれしいですね」

消防団員紹介 No.12

地域の守り手として活躍する消防団員の皆さんをご紹介します。

市消防団では多くの入団希望者を募集しています。

問い合わせ 市消防団本部(防災対策課消防係内)☎内線3363へ

沼田市消防団 第1分団(沼田地区)分団長 土田 哲さん

第1分団分団長の土田です。
日頃から消防団の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

当分団は、第1部から第4部までの4つの地区別に組織され、火災や災害などの有事の出動をはじめ、水利の点検や消防の基本となるポンプ操法訓練などを定期的に行っています。

消防団の活動は、地域の皆さんのご理解、ご支援があつて成り立っています。今後ともよろしく願いいたします。



第1分団役員の方々

ぬまたフライトちゃんねる

